

講義番号	012	日時	2022年1月15日(土) 13:30~17:30
講義名	国際宇宙法概論 ～ニュースペース時代に備えて～		
講師/所属	高屋 友里 / 東京大学未来ビジョン研究センター、防衛大学校・非常勤講師		
講義概要 又は目的	宇宙活動に対する国際法上の視点を理解するため、本講義ではまず宇宙活動に適用される国際宇宙法の基礎を勉強し(総論)、つぎに宇宙空間の民生利用・軍事利用・商業利用において生じる法的課題を概観する(各論)。		
講義内容	<p>1章 はじめに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際宇宙法とは ・宇宙空間の軍事利用の歴史と国際法 ・宇宙活動の分類と宇宙技術の性質 <p>2章 総論 国際宇宙法の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1967年宇宙条約 ・宇宙空間の法的定義 ・救助返還・損害責任・登録・天体に関する諸条約 <p>3章 各論 宇宙空間の民生利用と国際協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際宇宙ステーションのための政府間協定(IGA) ・衛星通信と国連電気通信連合(ITU) ・月面探査活動とアルテミス合意 <p>4章 各論 宇宙空間の軍事利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミサイル防衛と対衛星兵器(ASAT)実験 ・ジュネーブ軍縮会議と宇宙軍拡競争回避(PAROS) ・ロケット打上げ活動に関する透明性・信頼醸成措置(TCBM) 		

	<p>5章 各論 宇宙空間の商業利用と国内宇宙法の発展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内宇宙法と国際宇宙法の関係 ・宇宙資源ビジネス ・宇宙デブリと宇宙輸送管理 (STM) <p>6章 おわりに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースペースと国際義務 ・宇宙安全保障の概念と宇宙軍の創設 ・講義内容のまとめ
<p>講義に関する 特記事項 (準備事項等)</p>	<p>事前に読むことまで求めないが、以下を基本書として勧める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小塚総一郎・佐藤雅彦（編）『宇宙ビジネスのための宇宙法入門』（有斐閣，2015年）。
<p>講師略歴</p>	<p>高屋 友里（たかやゆり）： 東京大学 未来ビジョン研究センター 客員研究員 および 早稲田大学 社会安全政策研究所 招聘研究員。</p> <p>早稲田大学法学部卒業後、オランダ・ライデン大学大学院 国際航空宇宙法研究所にて修士号 (LL.M.)、フランス・パリ第 11 大学大学院 宇宙衛星通信法研究所 (IDEST) にて博士号 (Ph.D.) を取得。留学中に国連宇宙室でインターンを経験し、2002 年には JAXA 奨学金を得て国際宇宙大学 (ISU) 夏季プログラムに参加。2011 年に神戸大学大学院 法学研究科にて学術研究員となり、2014 年から 2016 年まで同大学にて非常勤講師を兼任。法学生を対象に国際宇宙法の講義を担当。2017 年より現職。主な研究テーマは宇宙安全保障、宇宙資源探査、サイバーセキュリティに関する国際宇宙法。</p>